

報道関係者各位

2026 年 10 月 吉日

北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会

(構成：足寄町、下川町、滝上町、美幌町)

会長 下川町長 田 村 泰 司

北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会 「スズキ e VITARA」導入記念式典を開催しました

北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会（会長 下川町長 田村泰司、以下「4REST」）は、スズキ株式会社様の EV 自動車「e VITARA」導入を記念し、2026 年 9 月 29 日（火）に美幌町にて式典を開催いたしました。

4REST（足寄町・下川町・滝上町・美幌町の 4 町で構成）は、2011 年の設立以来、森林が持つ二酸化炭素吸収機能という環境価値を活かし、環境省 J-VER カーボンオフセット事業を通じ、脱炭素社会と地域経済の好循環の実現に取り組んでまいりました。

この度、J-クレジット制度に基づく新たな森林由来カーボンクレジット（J-クレジット）の創出・販売を拡大し、その販売収益を財源に、今後も次世代につなぐ持続可能な森林づくりを推進していく考えであります。さらに、4 町における地域脱炭素社会の実現に向けて、販売収益の一部を活用した取組として、4 町にスズキ株式会社様の EV 自動車「e VITARA」及び急速充電器を各 1 台（計 4 台）提供する運びとなりました。

本事業は、森林が吸収した CO₂の価値を地域へ還元し、各自治体における地域脱炭素社会の実現を加速させる象徴的な取組となるものであります。

本事業の実施に当たり、中道リース株式会社様の「付帯サービス付きリース事業」として、株式会社スズキ自販北海道様、芙蓉オートリース株式会社様、株式会社山善様、株式会社エムケイソルテック様のご支援・ご協力を賜っております。

なお、EV 自動車の選定に当たりましては、下川町にスズキ株式会社様のテストコースがあるご縁から、SUV の走破性と EV の環境性能を兼ね備えた 4WD 対応の電気自動車「スズキ e VITARA」を選定いたしました。

■記念式典概要

【日時】2026 年 9 月 29 日（火）15 時～16 時

【会場】美幌町民会館「びほーる」屋外特設ステージ（網走郡美幌町字東 2 条北 4 丁目 9 番地）

【登壇者】

主 催 者 北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会 会長（下川町長） 田村 泰司
北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会 副会長（美幌町長） 平野 浩司
北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会 委員（足寄町長） 渡辺 俊一
北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会 委員（滝上町長） 清原 尚弘

協力企業 中道リース株式会社 代表取締役社長 関 崇博 様
株式会社スズキ自販北海道 代表取締役 佐野 良成 様
芙蓉オートリース株式会社 常務執行役員 副島 浩之 様
株式会社山善 専任役員 住建事業部 副事業部長 鳥海 宏 様
株式会社エムケイソルテック 代表取締役 南 憲治 様

ご 来 賓 スズキ株式会社 常務役員 経営企画本部長 熊瀧 潤也 様

【内容】経緯・趣旨説明、プロジェクト概要説明、主催者挨拶、登壇者紹介、スズキ eVITARA・急速充電器受渡し、協力企業代表挨拶、ご来賓挨拶、各町挨拶、記念撮影、質疑応答



左から熊瀧様、清原滝上町長、渡辺足寄町長、平野美幌町長、田村下川町長、関様、佐野様、副島様、鳥海様、南様



左から渡辺足寄町長、平野美幌町長、田村下川町長、清原滝上町長



スズキ「e VITARA」(電動 4WD SUV「ALLGRIP-e」搭載 Z 4WD)

【本件に関するお問合せ先】

北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会（4REST）事務局
（下川町総務企画課 地球温暖化対策推進室）

担当：山本、吉田

TEL：01655-4-2511、FAX：01655-4-2517

E-mail：4rest@town.shimokawa.hokkaido.jp